

熊野町橋梁個別施設計画



令和 7 年 11 月

熊 野 町
建 設 課

目 次

1. 老朽化対策における基本方針.....	1
1.1 背景	1
1.2 目的（目標）	2
1.3 基本方針	2
1.4 計画の期間	2
1.5 管内の橋梁箇所数.....	3
1.6 管理する主な橋梁.....	4
1.7 点検と診断	5
1.7.1 定期点検.....	5
1.7.2 健全性の診断.....	6
1.8 老朽化の状況	7
1.8.1 管理橋梁.....	7
1.8.2 主な損傷事例.....	8
1.9 修繕等措置の着手状況.....	9
1.10 対策の優先順位.....	10
1.10.1 優先順位.....	10
1.10.2 橋梁の分類(グループ分け).....	10
1.10.3 管理水準.....	11
2. 新技術等の活用方針.....	12
2.1 方針	12
2.2 目標	12
3. 費用の縮減に関する具体的な方針.....	13
3.1 方針	13
3.1.1 予防保全型の維持管理への移行.....	13
3.1.2 集約化・撤去、機能縮小.....	13
3.2 目標	13
3.2.1 予防保全型の維持管理への移行.....	13
4. フォローアップ	14
5. 個別の構造物ごとの事項.....	14

1. 老朽化対策における基本方針

1.1 背景

熊野町が管理する道路橋は、高度経済成長期からバブル期にかけて多くの橋梁が建設されています。今後、これらの橋梁が建設後50年を経過し、急速に高齢化が進行する見込みです。今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架替が必要となり、今後大きな財政負担が必要になると予想されます。

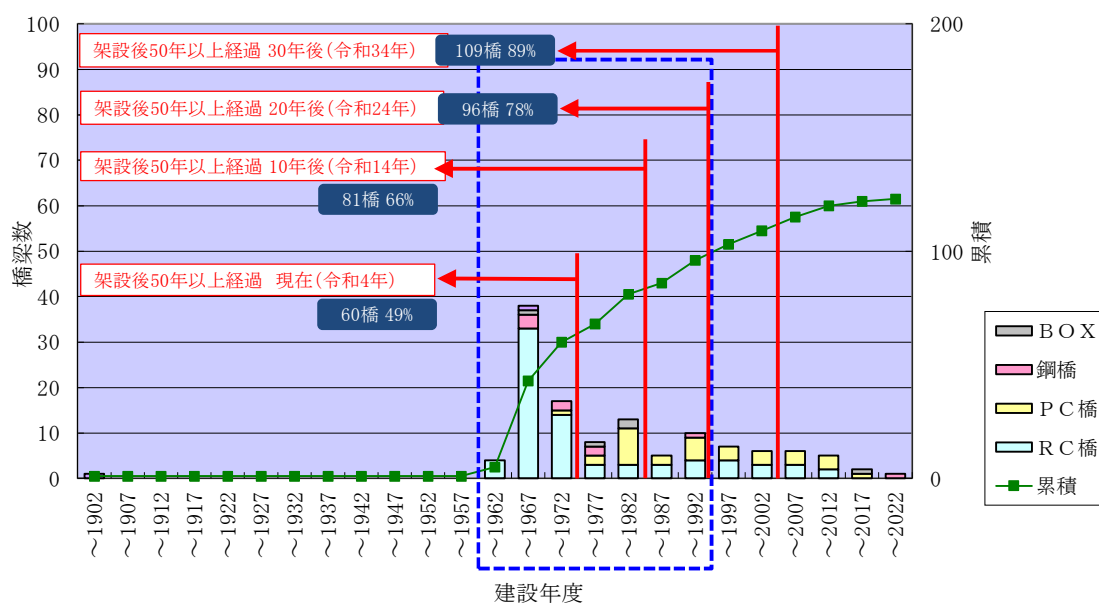


図 1-1 建設年度の分布

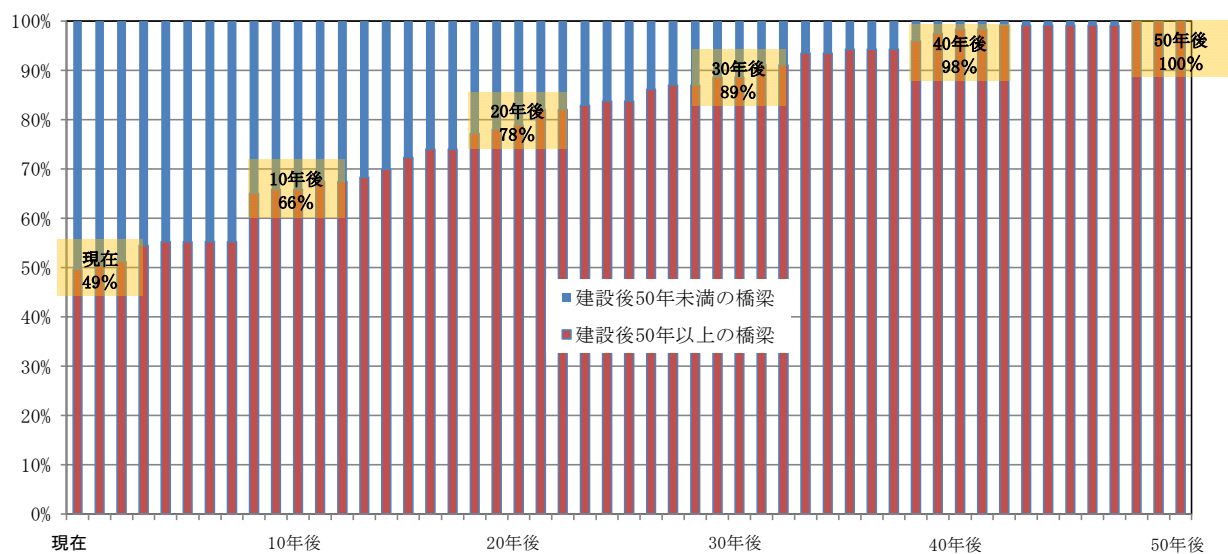


図 1-2 建設後 50 年以上の橋梁数

1.2 目的（目標）

アセットマネジメントの考え方を導入し、従来の「事後保全型の維持管理」から、定期点検により橋梁の状態を把握し、点検結果に基づく補修を計画的に行う「予防保全型の維持管理」を実施することで、橋梁の長寿命化を図り、維持管理及び更新費用等のライフサイクルコストの縮減を目指すとともに、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保を図ります。

1.3 基本方針

定期点検の点検結果により評価された健全度から修繕が必要な橋梁を優先順位に基づき選定したのち、新技術を活用する等、LCCを含めた費用比較により適切な修繕方法または更新を決定し、修繕等を実施します。

なお、定期点検の結果から、健全度Ⅳと判定された橋梁は、早期に対策が必要なため、速やかに修繕等を実施します。

また、道路利用者および第三者への被害が懸念される損傷が発見された場合には、健全度にかかわらず、速やかに修繕等を実施します。

1.4 計画の期間

橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は5年(令和5年度～令和9年度)とします。

1.5 管内の橋梁箇所数

熊野町が管理する橋梁の一覧を表 1-1 に示しています。

上部工の使用材料別にみると、コンクリート橋(PC 橋、RC 橋)が約 87%、鋼橋が 7%、BOX(溝橋)が約 4%を占めています。(図 1-3)

また、橋長ごとの橋梁数を表 1-1、図 1-4 に示しています。

表 1-1 熊野町が管理する橋梁数

橋 長	現 況(令和 5 年 3 月末現在)	
7 m以上	橋 梁 数	44 橋
7 m未満	橋 梁 数	79 橋

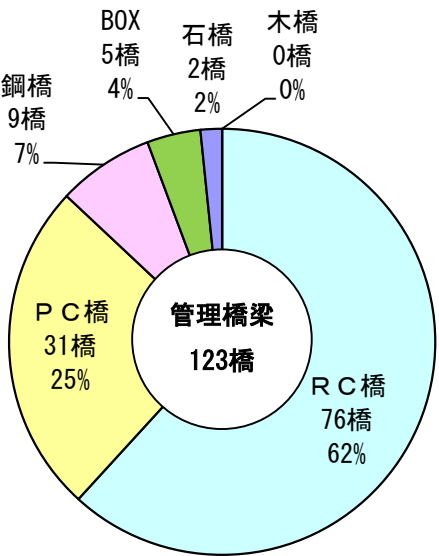


図 1-3 橋種別橋梁数

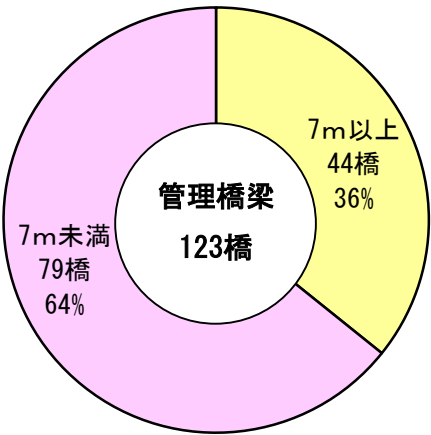


図 1-4 橋長別橋梁数

1.6 管理する主な橋梁



慶神橋 L=15m (鋼橋)
2020 年架設 (架替)



菊ヶ原橋 L=12.5m (P C 橋)
1980 年架設



中郷原西ヶ廻1号橋 L=4m (RC 橋)
1993 年架設



時山橋 L=10.5m (鋼橋)
1972 年架設



稲荷橋 L=4.1m (BOX)
1975 年架設



熊野押込橋 L=10.5m (RC 橋)
1967 年架設



さくらの橋 L=36m (P C 橋)
1996 年架設



こで橋 L=21.6m (PC 橋)
1981 年架設

1.7 点検と診断

橋梁点検は、日常点検、定期点検、異常時点検、追跡調査、詳細調査に分類しています(表1-2)。定期点検(5年に1回の実施を基本)により、橋梁の健全度を確認します。

表 1-2 橋梁点検の種類

点 検	内 容
日常点検	日常パトロールによる簡易点検。軽微な損傷を把握する。
定期点検	橋梁の各部材について点検を行い、橋梁部材の損傷状況を把握し今後の対策を決定するために行われる。5年に1回を基本とする。
異常時点検 (臨時、緊急)	地震時や異常気象等によって橋梁が予期せぬ状況にさらされた場合に実施する。
追跡調査	橋梁にひびわれや塗装等の進行性のある損傷や、橋梁について経時的な変化を確認したい場合に実施する。
詳細調査	定期点検等で異常が見つかった橋梁について、各種試験等を実施して損傷の状態をより精度良く把握するために行われる。損傷の原因を追求して補修・補強工法を検討するために実施する。

1.7.1 定期点検

定期点検は、広島県橋梁定期点検要領に基づいて実施を行います。定期的に実施する点検を通じて橋梁の変状や劣化の兆候を把握することを目的とします。定期点検で実施する点検項目は、橋梁の損傷度を定量的に評価できるものとし、原則として近接目視で確認できるものとしします。

定期点検では損傷状況を定期点検調書に記録し、点検結果に基づいて損傷区分の判定を行います。この損傷区分により維持管理の対策区分を判定し、詳細調査または補修等の判断を行います。



橋梁定期点検状況

1.7.2 健全性の診断

定期点検では、部材単位での健全性の診断を行います。構造上の部材等の健全性の診断は、表 1-3 の判定区分により行うことを基本とします。なお、部材単位の診断は、構造上の部材区分あるいは部位ごと、損傷種類ごとに行います。

道路橋ごとの健全性の診断は、道路橋単位で総合的な評価を行います。部材単位の健全度が道路橋全体の健全度に及ぼす影響は、構造特性や架橋環境条件、当該道路橋の重要度等によっても異なるため、総合的に判断する必要があります。一般には、構造物の性能に影響を及ぼす主要な部材に着目して、最も厳しい評価を道路橋単位での評価としています。

表 1-3 部材の健全性の診断

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

1.8 老朽化の状況

1.8.1 管理橋梁

定期点検を実施した橋梁のうち、補修を行う必要のない「Ⅰ判定」が 49%であり、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態である「Ⅱ判定」が 45%、早期に措置を講ずべき状態である「Ⅲ判定」が 6%を占めています。

(令和5年3月末現在)

また、建設経過年数別にみると、建設年次が長くなると早期に修繕などその措置が必要な橋梁の割合が多くなっていく傾向にあります。(図1-8)

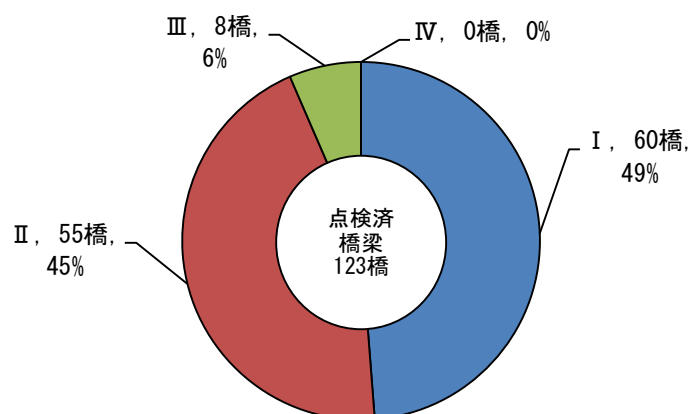


図1-7 定期点検結果に基づく健全性

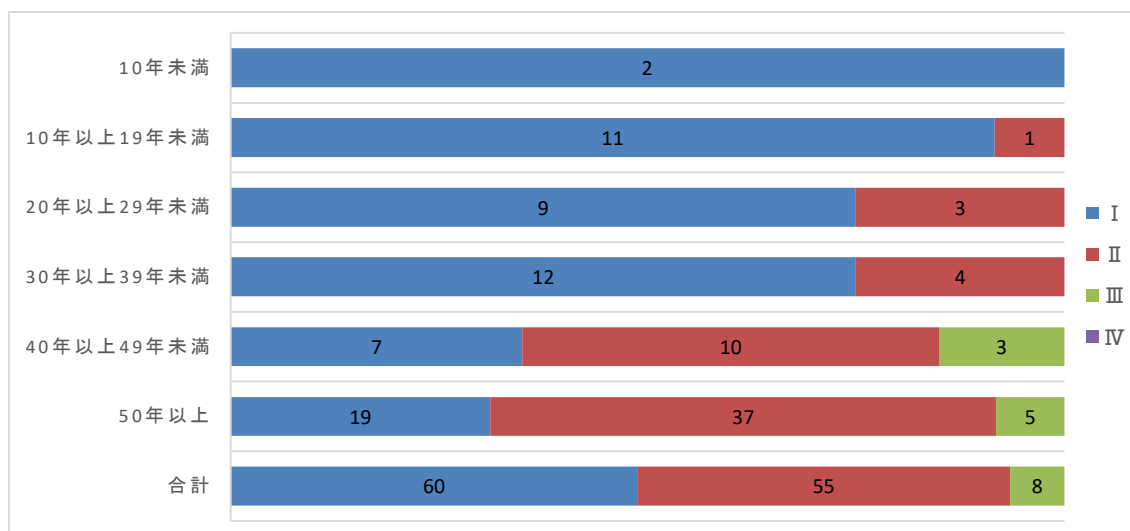


図1-8 判定区分と建設経過年数

1.8.2 主な損傷事例

熊野町で確認された主な損傷事例は次のとおりです。

主な損傷事例

	
鋼床版の腐食・防食機能の劣化	コンクリート床版の遊離石灰・鉄筋露出
	
コンクリート床版の漏水・遊離石灰	コンクリート床版の鉄筋露出・うき
	
主桁の腐食・防食機能の劣化	支承の腐食

1.9 修繕等措置の着手状況

熊野町で行った主な対策内容は次のとおりです。

【鋼橋：断面修復、塗装塗替え等】



【コンクリート橋：断面修復、表面含浸等】



1.10 対策の優先順位

1.10.1 優先順位

対策優先順位は、以下のルールにより設定します。

- ①管理水準で設定した健全度を下回る橋梁
- ②健全度が同じ場合は、以下に示す管理区分の順
管理区分 グループ1→グループ2→グループ3→グループ4→グループ5の順
- ③管理区分が同じ場合は、以下に示す道路種別の順
道路種別 1級町道→2級町道→その他町道
- ④すべて同じ場合、表1-4の項目に該当する橋梁

表1-4 橋梁優先度

項 目			
バス路線	迂回路が無い	通学路	ライフラインの添架

1.10.2 橋梁の分類(グループ分け)

熊野町は、小規模な橋梁から大規模な橋梁、跨道橋など、多様な橋を管理しています。限られた予算でこれらを一括して管理することは効果的でないため、利用者及び第三者に与える社会的影響が大きい橋梁、災害時の安全な通行を確保すべき橋梁、補修工事が大規模・高額な橋梁の場合等、橋梁の重要度や復旧の容易さ等の特性により表1-5のように管理区分のグルーピングを行い、グループごとに管理水準を設定しています。

表1-5 橋梁の管理区分(グルーピング)【123橋】

		重 要 度		
		跨道橋・渡海橋	1・2級町道	その他道路
復旧の容易さ	吊り橋や斜張橋等の特殊橋梁・長大橋	グループ1 0橋	グループ2 2橋	グループ3 4橋
	橋長が7m以上の橋梁	グループ2 1橋	グループ3 7橋	グループ4 30橋
	その他	グループ3 0橋	グループ5 13橋	グループ5 66橋

※橋長15m以上の橋梁を長大橋と設定する。

1.10.3 管理水準

管理水準は、予防維持管理、事後維持管理、要監視の3とおりとしています。

(表 1-6)

- ①健全度Ⅰは、早急に補修する必要がなく定期点検を実施、あるいは要監視
- ②健全度Ⅱ及びⅢは、交通に支障はないが損傷が進行しているため、補修を検討・実施する予防維持管理
- ③健全度Ⅳは、著しい損傷が発生しているため早急に架替え・更新等の大規模補修対策を実施する事後維持管理

表 1-6 橋梁の健全度評価区分とグループごとの管理水準

省令に基づく 健全性の診断区分		健全度	管理水準・目標（維持管理手法）				
			グループ 1	グループ 2	グループ 3	グループ 4	グループ 5
Ⅰ	道路橋の機能に 支障が生じてい ない状態	5	定期点検	定期点検	定期点検	定期点検	定期点検
		4	要監視				
Ⅱ	道路橋の機能に 支障が生じてい ないが、予防保 全の観点から措 置を講ずること が望ましい状 態。	3	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施	予防維持管理 補修検討・実施
Ⅲ	道路橋の機能に 支障が生じる恐 れがあり、早期 に措置を講ずべ き状態。	2					
Ⅳ	道路橋の機能に 支障が生じてい る、又は生じる 恐れが著しく高 く、緊急に措置 を講ずべき状 態。	1					

要監視…必要に応じて追跡調査等を実施し、補修検討・補修等を実施する。

2. 新技術等の活用方針

2.1 方針

維持管理に係るコスト縮減等に取り組むため、2巡目の定期点検からすべての橋梁で「広島県長寿命化技術活用制度」の登録技術や国土交通省の「点検支援技術性能カタログ」に記載されている新技術、新技術情報提供システム（NETIS）の登録技術等の活用を目指すとともに直営点検を実施し、コストの縮減を図ります。

2.2 目標

2巡目以降の定期点検からすべての橋梁で新技術の活用を目指します。

特に1巡目の定期点検で橋梁点検車及び高所作業車を使用した橋梁（5橋）については、重点的に新技術の活用を目指し、令和9年度までの5年間で約0.2百万円のコスト縮減を目指します。

修繕工事においても、すべての橋梁で設計段階から新技術の活用を含めた比較検討を行います。

3. 費用の縮減に関する具体的な方針

3.1 方針

3.1.1 予防保全型の維持管理への移行

事後保全型の維持管理から予防保全型の維持管理に移行することにより、中長期的な修繕費用の縮減を図ります。

3.1.2 集約化・撤去、機能縮小

迂回路が存在するなどの理由により、集約等が可能と考えられる1橋について、今後、周辺状況や利用調査を基に、令和9年度までの集約化・撤去を目指すことで、次回の点検時期を迎える令和12年度までに必要となる橋梁点検費用約0.1百万円程度縮減することを目指します。

3.2 目標

3.2.1 予防保全型の維持管理への移行

今後60年間の橋梁維持管理を、事後保全型から予防保全型に移行し、橋梁の長寿命化を図ることにより、約4億円（約2割）のコスト縮減が見込まれ、ライフサイクルコスト(LCC)が縮減できます。

また、年度毎の維持管理費用を平準化させることで、財政に集中的な負担をかけません。
(図3-1)

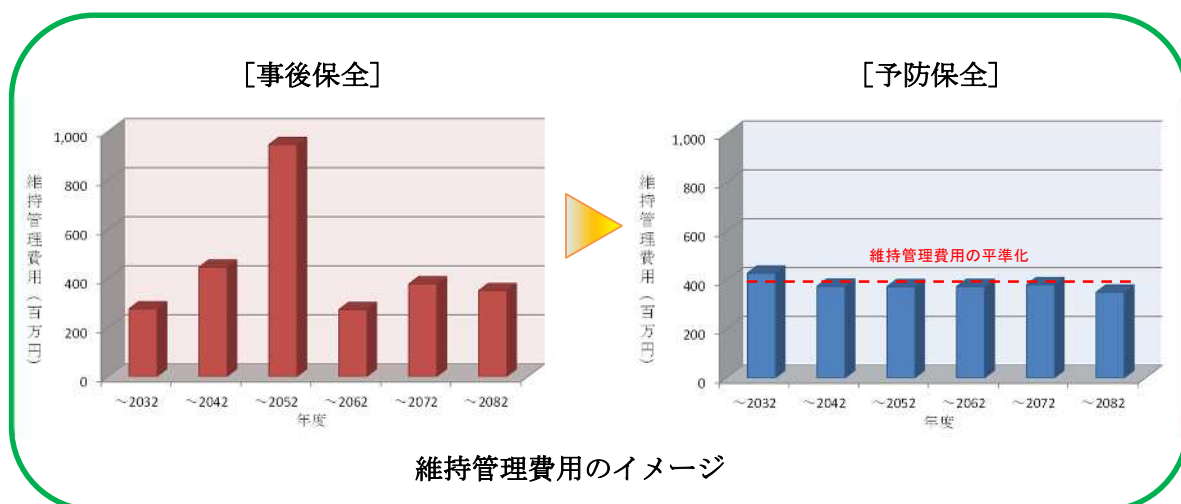


図 3-1 コスト縮減効果グラフ

4. フォローアップ

定期点検により毎年新たに発見される変状に対しては、適宜見直し(フォローアップ)を行います。

また、定期点検結果及び補修工事履歴をデータベースである「アセットマネジメントシステム」に反映させ、適切な施設の維持管理を行います。

5. 個別の構造物ごとの事項

定期点検後の健全度評価、劣化予測、ライフサイクルコストの算定、対策優先順位等を踏まえた熊野町の橋梁長寿命化修繕計画一覧を別表に示します。

橋梁長寿命化修繕計画一覧

仮番号	橋梁名	路線名	架設年度	橋長	全幅員	橋種	所在地	点検結果		主な損傷内容	●定期点検 ○補修等工事 △調査設計					主な対策内容 及び 補修履歴など
								点検年度	健全度		R5	R6	R7	R8	R9	
1	久保橋	久保三戸山線	1970	10.5m	3.6m	鋼橋	呉地三丁目	2020	Ⅲ	Co床版の剥離 防錆機能の劣化			●○			上下部工の 断面修復工
2	大原1号橋	ソコウダ大原線	1975	6.2m	5.3m	RC橋	萩原三丁目	2020	Ⅲ	Co床版の剥離 橋台石積はらみ出し		○	●			上部工の断面修復工 下部工の基礎埋戻工
3	平谷東1号橋	平谷東線	1965	3.5m	7m	RC橋	平谷四丁目	2020	Ⅲ	Co床版の剥離 鉄筋露出			●			上部工の断面修復工 R4年度に対策済
4	道上5号1号橋	道上5号線	1965	2.6m	12.3m	RC橋	萩原	2020	Ⅲ	Co床版の剥離 鉄筋露出		○	●			床版の取替工
5	明神橋	明神1号線	1974	7.0m	5.5m	RC橋	平谷一丁目	2020	Ⅲ	Co床版の剥離・うき	○		●			上部工の断面修復工
6	さくらの橋	大晩線	1996	36.0m	12.8m	PC橋	川角四丁目	2020	Ⅱ	Co床版のひび割れ 橋台部のひび割れ			●	○		上下部工の ひびわれ補修工
7	花戎橋	郷原線	1960	11m	4.5m	PC橋	呉地四丁目	2020	Ⅱ	床版の剥離・鉄筋露出うき			●	△	○	上部工の断面修復工
8	呉地突橋	郷原線	1960	9m	4.4m	PC橋	呉地甲	2020	Ⅱ	床版の剥離・鉄筋露出うき			●	△	○	上部工の断面修復工
9	呉出橋	呉出来線	1970	10.6m	5.2m	RC橋	呉地三丁目	2020	Ⅱ	床版・主桁等の剥離・鉄筋露出うき			●	△	○	上部工の断面修復工
10	出来橋	出来中線	1992	6.4m	5.7m	PC橋	出来八丁目	2020	I				●			
11	出来中1号橋	出来中線	1970	2.2m	4m	RC橋	中溝六丁目	2020	Ⅱ				●			
12	陸界橋	昭和線	1970	6.4m	6.2m	RC橋	呉東三丁目	2020	Ⅱ				●			
13	呉地橋	昭和線	1999	18.2m	10.5m	PC橋	出来三丁目	2020	I				●			
14	新徳法寺橋	住宅道路中央線	1970	7.5m	4.8m	RC橋	中溝一丁目	2020	Ⅱ				●			
15	堂垣内橋	堂垣内線	1970	3.7m	4.4m	RC橋	中溝四丁目	2020	I				●			
16	萩城橋	萩城線	1965	3.1m	5.5m	RC橋	萩之橋西丁目	2021	I				●			
17	萩城昭和橋	萩城昭和線	1970	2.5m	4.4m	RC橋	萩原八丁目	2020	Ⅱ				●			
18	山ノ代橋	呉萩線	1970	6m	4.7m	RC橋	萩原二丁目	2020	Ⅱ				●			
19	米山橋	米山線	2001	12.5m	6.2m	PC橋	初神一丁目	2020	I				●			
20	新峠橋	初神中央線	1960	4.4m	7.3m	RC橋	初神二丁目	2020	Ⅱ				●			
21	天満宮橋	初神中央線	1970	4.3m	4m	RC橋	初神四丁目	2020	Ⅱ				●			
22	平成三谷橋	初神中央線	2007	13.5m	5.2m	PC橋	初神	2021	I				●			
23	三谷橋	初神中央線	2005	8.3m	5.2m	PC橋	初神	2021	I				●			
24	宮母橋	宮ノ前線	1960	5m	3.8m	RC橋	新宮	2020	Ⅱ				●			
25	川角大橋	穂垣線	2005	18.2m	7.2m	PC橋	川角二丁目	2020	I				●			
26	銀屋橋	地藏ヶ道1号線	1971	9.3m	4.6m	RC橋	呉地三丁目	2020	I				●			
27	大萩橋	大萩線	1965	2.6m	2.3m	RC橋	出来八丁目	2020	I	A2橋台の剥離・鉄筋露出			●	△	○	下部工の断面修復工
28	太夫橋	太夫線	1960	4.6m	5.9m	RC橋	出来二丁目	2020	I				●			
29	北南中央橋	北南中央線	1965	7m	4.8m	鋼橋	出来二丁目	2020	Ⅱ	床版の剥離・鉄筋露出うき 主桁等の防食機能の劣化			●	△	○	上部工の塗装塗装等
30	大水南地橋2	大水南地線	1965	6.6m	2.1m	鋼橋	呉地二丁目	2020	Ⅱ				●			
31	鹿神橋	井出ヶ原線	1960	13.3m	3.6m	RC橋	出来八丁目	2022	I				●			R2年度に架替
32	彦地藤橋	彦地藤線	1965	4.4m	3.3m	RC橋	出来七丁目	2020	I				●			

仮番号	種別名	路線名	架設年度	橋長	全幅員	橋種	所在地	点検結果		主な損傷内容	●定期点検 ○補修等工事 △調査設計					主な対策内容 及び 補修履歴など
								点検年度	健全度		R5	R6	R7	R8	R9	
33	滝羅橋	滝羅線	1960	9.2m	3.8m	RC橋	兵庫県六丁目	2020	Ⅱ	床板、主桁の剥離・鉄筋露出うき			●			上部工の断面修復工
34	中央東西橋	中央東西線	1965	4.3m	2.4m	RC橋	兵庫県五丁目	2020	Ⅱ	橋台の損傷			●	△	○	下部工の断面修復工
35	窪地橋	窪地3号線	1970	10.5m	6.4m	鋼橋	中溝一丁目	2020	Ⅲ	主桁等の鋼部材の腐食			●	△	○	R2年度に副資材のみ対策済
36	中溝14号2号橋	中溝14号線	1988	5.1m	3.4m	RC橋	萩原八丁目	2020	Ⅰ				●			
37	土路橋	土路線	1987	3.9m	12.5m	RC橋	中溝四丁目	2020	Ⅱ				●			
38	山ノ代下橋	山ノ代1号線	1995	6.9m	7m	PC橋	萩原二丁目	2020	Ⅰ				●			
39	山入道橋	道上美線	1965	5m	2.4m	RC橋	萩原二丁目	2020	Ⅱ				●			
40	山井山入道橋	山井山入道線	1965	7.5m	2.5m	鋼橋	萩原二丁目	2020	Ⅱ	木材の床板が腐朽 主桁等の鋼部材の腐食及び 防食機能の劣化			●	△	○	上部工の塗替塗装等
41	大原2号橋	ソコウダ大原線	1965	4.9m	3m	RC橋	萩原二丁目	2020	Ⅰ				●			
42	ソコウダ橋	ソコウダ川端線	1965	6m	3.4m	RC橋	萩原二丁目	2022	Ⅰ				●			H28年度に対策済
43	道上2号1号橋	道上2号線	1986	2.3m	4.3m	RC橋	萩原四丁目	2020	Ⅰ				●			
44	中央橋	中央線	1988	2.7m	3m	RC橋	城之端三丁目	2020	Ⅰ				●			
45	登岐平橋	登岐平線	1965	4.4m	4.8m	RC橋	初神一丁目	2020	Ⅲ				●			R3年度に対策済
46	合宿橋	三村岡岡田線	1965	7.5m	4.8m	RC橋	初神二丁目	2020	Ⅱ				●			R2年度に対策済
47	三谷2号橋	若宮線	1986	6.3m	2.2m	RC橋	初神一丁目	2020	Ⅰ				●			
48	初神中央2号1号橋	初神中央2号線	1965	3.2m	3.4m	RC橋	初神四丁目	2020	Ⅰ				●			
49	小崎岡橋	小崎岡線	1980	6.7m	3.2m	鋼橋	初神四丁目	2020	Ⅰ				●			
50	澤面平橋	道分線	1975	9.5m	4.5m	PC橋	初神四丁目	2020	Ⅰ				●			
51	深原牛神1号橋	深原牛神線	1965	2.7m	3.4m	RC橋	新宮四丁目	2020	Ⅱ				●			
52	加良地橋	加良地線	1965	2.9m	3.5m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅱ				●			
53	時山橋	時山線	1972	10.5m	4.8m	鋼橋	新宮一丁目	2020	Ⅱ				●			
54	時山1号橋	時山線	1983	4.4m	5.1m	RC橋	新宮	2020	Ⅱ				●			
55	向白橋	向白線	1987	15.3m	5.2m	PC橋	新宮五丁目	2020	Ⅱ	床板等の剥離・鉄筋露出うき			●	△	○	上部工の断面修復工
56	宮田1号橋	宮田線	1965	4.5m	3.1m	RC橋	新宮八丁目	2020	Ⅱ				●			
57	屯田中橋	住田線	1960	9.3m	6m	RC橋	新宮一丁目	2022	Ⅱ				●			H27年度に対策済
58	山王橋	山王線	1965	4.4m	4.4m	RC橋	新宮	2020	Ⅱ				●			
59	崎本橋	崎本線	1987	3.5m	2.3m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅰ				●			
60	時光橋	時光海上線	1991	11.8m	6.7m	PC橋	新宮一丁目	2020	Ⅰ				●			
61	石臼橋	宮前山手線	1980	15.5m	3.3m	PC橋	新宮八丁目	2020	Ⅱ	主桁の剥離・鉄筋露出うき			●	△	○	上部工の断面修復工
62	宮前橋	時敷地線	1965	5.7m	3.1m	RC橋	新宮八丁目	2020	Ⅱ				●			
63	木越地橋	木越地線	1965	2.8m	1.6m	石橋	川角一丁目	2020	Ⅰ				●			
64	坊池橋	坊池線	1980	2.3m	5.4m	BOX	川角二丁目	2020	Ⅰ				●			

仮番号	橋梁名	路線名	架設年度	橋長	全幅員	橋種	所在地	点検結果		主な損傷内容	●定期点検 ○補修等工事 △調査設計					主な対策内容 及び 補修履歴など
								点検年度	健全度		R5	R6	R7	R8	R9	
65	粗豆橋	川角中線	1965	3m	10.9m	RC橋	川角二丁目	2020	Ⅱ				●			
66	平谷橋	平谷東線	1980	3.6m	7.1m	BOX	平谷三丁目	2020	Ⅰ				●			
67	平谷東2号橋	平谷東線	1965	3.3m	1.8m	RC橋	平谷五丁目	2020	Ⅰ				●			
68	平谷中橋	平谷中線	1965	3.7m	3m	RC橋	平谷三丁目	2020	Ⅱ				●			
69	記念林橋	鶴ノ河内線	1970	5.2m	6.1m	RC橋	新宮三丁目	2020	Ⅱ				●			
70	鶴ノ河内1号橋	鶴ノ河内線	1965	4.8m	3.4m	RC橋	新宮四丁目	2020	Ⅱ				●			
71	深原川橋	鶴ノ河内線	1970	6.3m	3m	RC橋	新宮二丁目	2020	Ⅱ				●			
72	道上4号1号橋	道上4号線	1965	3.1m	2.7m	RC橋	萩原四丁目	2020	Ⅱ				●			
73	鶴ノ河内北橋	鶴ノ河内北線	1965	4.8m	4.6m	RC橋	新宮四丁目	2020	Ⅱ				●			
74	出来中溝橋	出来中溝線	1965	4.5m	9.1m	RC橋	出来中四丁目	2020	Ⅱ				●			
75	熊野橋	出来中溝線	1960	7m	7.9m	RC橋	出来中五丁目	2020	Ⅰ				●			
76	馬橋	出来中溝線	1960	6m	5.2m	RC橋	中溝三丁目	2020	Ⅱ				●	△	○	
77	菅池1号1号橋	菅池1号線	1965	3.9m	4.3m	RC橋	出来中八丁目	2020	Ⅱ				●			
78	時数吉前1号橋	時数吉前線	1965	5.3m	2.7m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅰ				●			
79	山王深原橋	山王深原線	1965	5.5m	5.3m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅱ				●			
80	横泊木緑地橋	横々泊木緑地線	1965	2.5m	4.7m	RC橋	出来中四丁目	2020	Ⅰ				●			
81	山神橋	吉前2号線	1985	14.6m	4.6m	PC橋	新宮七丁目	2020	Ⅱ				●			
82	屯田橋	追分富田線	1965	3.8m	5.9m	RC橋	初神三丁目	2020	Ⅱ				●			
83	藪太夫橋	藪太夫線	1965	2.1m	4.9m	RC橋	出来中四丁目	2021	Ⅰ				●			
84	清田登岐平橋	清田登岐平線	1965	3.6m	4.6m	BOX	初神一丁目	2020	Ⅰ				●			
85	大水南地橋1	台4号線	1975	8.5m	4.5m	鋼橋	出来中一丁目	2020	Ⅱ	主桁の桁端部が腐食			●	△	○	主桁の全替装束等 R2年度に対策済
86	菊ヶ原橋	菊ヶ原線	1980	12.5m	3.6m	PC橋	鶴ノ河内二丁目	2020	Ⅱ	床板等の剥離・鉄筋露出等			●	△	○	上部工の全面修復工
87	大坪橋	大坪線	1980	13.1m	4.7m	PC橋	新宮七丁目	2020	Ⅰ				●			
88	臨河橋	葛沢2号線	1975	4.1m	6m	BOX	萩原十丁目	2020	Ⅱ				●			
89	粗豆2号橋	出来中川角中央線	2012	3.1m	11.6m	BOX	川角二丁目	2020	Ⅰ				●			
90	深原橋	新萩線	1970	11.4m	4.6m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅱ	床板等の剥離・鉄筋露出等			●	△	○	上部工の全面修復工
91	屯田2号橋	追分深原線	1965	5.7m	4.8m	RC橋	新宮一丁目	2020	Ⅰ				●			
92	一反田橋	追分深原線	1970	9.2m	4.5m	PC橋	新宮一丁目	2020	Ⅱ				●			
93	菅田橋	追分深原線	1973	3.3m	4.6m	RC橋	新宮二丁目	2020	Ⅰ				●			
94	大塚橋	大塚線	1980	11.5m	4.6m	PC橋	呉地	2020	Ⅲ	A1橋台の剥離・鉄筋露出等			●	△	○	下部工の全面修復工 R2年度に対策済
95	皇帝橋	皇帝ハイヅ1号線	1976	11m	7.9m	PC橋	呉地三丁目	2020	Ⅰ				●			
96	中深原橋	中深原線	1993	5.5m	4m	RC橋	新宮三丁目	2020	Ⅰ				●			

仮 番 号	橋梁名	路線名	架設 年度	橋長	全幅員	橋種	所在地	点検結果		主な補修内容	●定期点検 ○補修等工事 △調査設計					主な対策内容 及び 補修履歴など
								点検年度	健全度		R5	R6	R7	R8	R9	
97	山路橋	山路線	2010	9.7m	9.2m	PC橋	萩原	2021	I				●			
98	的場西橋	的場西線	1965	6.5m	4.5m	RC橋	平谷四丁目	2021	I				●			
99	大進地橋	大進地1号線	2003	2.9m	4.4m	RC橋	川角二丁目	2020	II				●			
100	上模橋	上模線	1965	5.9m	5.3m	RC橋	新宮五丁目	2020	I				●			
101	宮ノ前1号橋	宮ノ前線	1970	2.5m	2.2m	RC橋	新宮	2020	II				●			
102	宮前権川1号橋	宮前権川線	1998	2.8m	4.8m	RC橋	中溝	2021	I				●			
103	松田菰沢橋	松田菰沢線	1998	2.1m	2m	RC橋	城之重十丁目	2020	I				●			
104	池永橋	松田菰沢線	1879	2.7m	1.3m	石橋	城之重十丁目	2020	I				●			
105	松田橋	松田線	1993	3.3m	4.4m	RC橋	城之重十丁目	2020	II				●			
106	信原橋	信原久保線	2003	2.3m	5m	RC橋	興地四丁目	2020	I				●			
107	道上奥橋	道上奥線	1990	5.8m	4.8m	PC橋	萩原二丁目	2020	I				●			
108	道上奥2号橋	道上奥線	1990	7.6m	5.3m	PC橋	萩原二丁目	2020	I				●			
109	大原橋	道上大原線	1990	7m	6.1m	PC橋	萩原二丁目	2020	I				●			
110	新ノ河内橋	新宮南線	1983	5.9m	5.1m	PC橋	新宮四丁目	2020	I				●			
111	新宮南橋	新宮南線	1980	14.2m	6.7m	PC橋	新宮一丁目	2020	II				●			
112	宗貞大水南地橋	宗貞大水南地線	1996	2.2m	3.3m	RC橋	中溝二丁目	2021	I				●			
113	中郷原西ヶ廻1号橋	中郷原西ヶ廻線	1993	4m	7.9m	RC橋	城之重五丁目	2020	II				●			
114	初神中央2号2号橋	初神中央2号線	2003	2.2m	3.4m	RC橋	初神二丁目	2020	I				●			
115	庁舎橋	役場前線	2001	14.5m	13.8m	PC橋	中溝一丁目	2021	I				●			
116	田ヤヶ谷1号橋	田ヤヶ谷線	1993	2m	5.9m	RC橋	平谷二丁目	2021	I				●			
117	深原公園橋	深原公園線	2005	16.2m	14.5m	PC橋	新宮一丁目	2020	I				●			
118	五反田橋	五反田山ノ代線	2014	8.5m	6.6m	PC橋	中溝一丁目	2021	I				●			
119	鶴ヶ沢2号東橋	鶴ヶ沢2号線	2011	2.5m	8m	RC橋	城之重五丁目	2021	I				●			
120	鶴ヶ沢2号北橋	鶴ヶ沢2号線	2011	2.4m	8.3m	RC橋	城之重五丁目	2021	I				●			
121	上深原橋	上深原線	2010	9.6m	8.4m	PC橋	萩原	2022	I				●			
122	こで橋	山崎線	1979	21.6m	5.4m	PC橋	川角四丁目	2022	II				●			
123	熊野押込橋	国地1号線	1967	10.5m	15.75m	RC橋	川角四丁目	2022	II	主桁の剝離・鉄筋露出等 橋台のひびわれ等			●	△	○	上部工の全面修理 下部工のひび割れ注入
対策費用(百万円)											9	18	43	25	30	

※概算補修費用には、定期点検の費用は含まれていません。

※補修等工事前には、調査設計を行い詳細な補修方法を決定するため、一覧表の補修内容及び概算補修費用は変更になる場合があります。

※補修等工事の予定橋梁については、今後の定期点検や補修の実施状況、補修技術の進展、財政事情や社会情勢の変化等を反映し、適宜見直します。